陣内俊　Prayer Letter

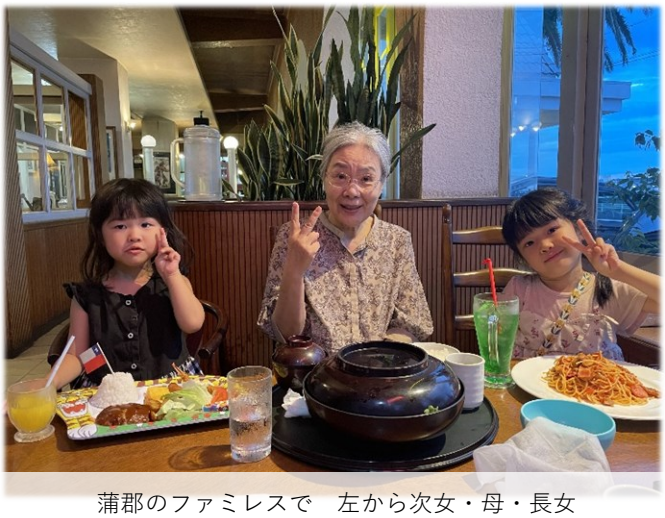
Designed by CORKSCREW DESING WORKS /2008/All Rights Reserved

2023 年 7－9 月号
Vol.62

支援者の皆様へ

支援者の皆様、いつもお祈り、ご支援を心より感謝いたします。今年の夏は北海道、岐阜、愛知など移動が多く忙しくもありましたが、大きなトラブルや事故や病気などもなく成し遂げさせてくださったことを神様に感謝します。特に 9 月後半の愛知県の滞在は感慨深いものがありました。2020 年 1 月生まれの次女のななみはコロナ禍とともに生まれてきた世代です。今回、次女は初めて自分の本籍地である愛知県を訪れました。祖母（私の母）には東京で会っていますが、伯母（私の姉）には初めて会いましたし、私の信仰を築いてくれた「信仰の故郷」のような教会でもある蒲郡の ICBC の皆様にもお会いすることが出来ました。9 月 21 日は長女の誕生日でもありましたので、蒲郡の遊園地で祖母と共に遊んだ一日は最高の誕生日プレゼントになったことと思います。

9 月 23 日 実家近くの「ラグーナ蒲郡」で 1 日遊びました



蒲郡のファミレスで　左から次女・母・長女

8 月を北海道で過ごした結果……

過去 5 年で 4 回、8 月後半から 9 月にかけて鬱が再発してきました。猛暑が続くと脳が煮えてくるような感覚があり、ある日突然パソコンの強制終了のように脳が「シャットダウン」し、11 月に涼しくなる頃まで鬱症状が続きます。昨秋に心療内科の先生とも相談し、今年は夏の最も暑い時期を北海道で過

ごすことで鬱の再発が回避できるかどうか「転地療養」を試してみることにしました。かねてより「夏はこっちで過ごすと良いよ」と声がけしてくれていた友人のご厚意に甘え、8 月 3～24 日の 3 週間を北海道で過ごしました。

8 月を過ごした友人の土畠氏宅

最初の 1 週間は家族と義理の母を同伴しました。2018 年に義理の父と母は FVI 主催の「よにでしセミナー2018 in 札幌」に参加してくれましたから、今回は義母と思い出の場所を巡ることができるなど、義父を偲ぶ時間ともなりました。また、練馬グレースチャペルで 10 年以上前に聞き屋ボランティアをしていたご夫妻を訪ねて道東の宿泊施設・川湯ビレッジを訪れたり、蒲郡の ICBC にいた時代にお世話になったニセコキリスト教会の村田恵偉太牧師を訪ねて倶知安に滞在したりするなど、旧交を温める幸いな時間となりました。

後半の 2 週間も、札幌で様々な友人たちと交わりを深める豊かな時間が与えられました。コロナの 3 年間を経て 4 年ぶりの札幌滞在でしたので、多くの方と 4 年以上ぶりの再会となりました。私たちはこの 3 年間、移動を制限され、それゆえに遠方の友人・知人とは直接会う機会も奪われてきました。ある方が言うように、それは**「神の前に静まり自らの内面や価値を見つめ、それを深める雌伏の時期」**だったのかもしれません。冬の間にも植物はしっかりと根を張り、春の芽吹きの準備をしているように、コロナ禍の 3 年間にも友人・知人たちはそれぞれの場所で神からの呼びかけに応える自らの召命を深め、温め、たゆまず実践してきたお話をたくさん聞かせていただきました。

コロナ禍の 3 年でオンラインが普及したからこそ今回、私も 3 週間東京を離れることもより容易くなったように、私たちはこれからもサイバー技術の恩恵を受け続けるでしょう。巷で言われるように生成 AI の進歩はめざましく、「もはや人間にできることのすべてが人工知能にできるようになる日も近い」といった議論も耳にします。小説の執筆、プログラムの作成、商品開発、映画撮影なども、人間と同等かそれを超える日が来るのかもしれません。そうしたとき、「じゃあ、人間にしかできないこと」は何かと考えたとき、ある人工知能の専門家がこう言ったそうです。**「究極的な話しをすれば AI にはできず人間にしかできないことは切腹だ」**と。「自らの身体性をもって責任を取ること」は、身体を持たない AI にはできないのです。

母校・帯広畜産大学のカフェにて

これを聞いたとき、私はイエス・キリストの受肉について考えました。イエス・キリストは現実の身体をもってこの地上を生き、現実の血を流して私たちの罪の贖いを成し遂げられたのです。この「受肉の真理」を、テクノロジーの進歩が逆説的に教えてくれているように思われるのです。北海道で 4 年ぶりに友人・知人たちと会い、ドライブをし、コーヒーを飲み、家に招かれ、食事をしました。そのときに「ここに一緒にいること」という「受肉性」を強く感じました。血と肉を持っている私たちが、血と肉を持って「そこにいる」ということ。そのことの神秘と恵みを、コロナ禍と北海道や愛知の友人たちから改めて教えてもらったように思います。「血と肉を持ったイエス」による贖いの力強さは、

AIによるシンギュラリティ論がかまびすしい今だからこそ強く輝くのではないでしょうか。

そういうわけで、子たちがみな血と肉を持っているので、イエスもまた同じように、それらのものをお持ちになりました。それは、死の力を持つ者、すなわち、悪魔をご自分の死によって滅ぼし、死の恐怖によって一生涯奴隷としてつながれていた人々を解放するためでした。

――ヘブル人への手紙2章14～15節

＊追記：10月2日現在、鬱は再発していません。寛解後、2020年を除けば初めてのことです。6歳の長女の誕生日を健康な状態で祝えたのは二回目のことで、北海道で過ごした効果があったのではないかと思います。来年からもこのような「プチ二拠点生活」をルーティーンにしていくことも視野に入れつつ、鬱の予防のための方策を確立していければと考えています。ご加祷いただけますと幸いです。

デイリーブレッドの記事「あなたはひとりではありません」

7月にデイリーブレッドからお声がけをいただき、私の鬱病罹患とその闘病について、妻と共にインタビューをしていただき、以下のように「メンタルヘルス特設サイト」に掲載いただきました。

〈日本での心の病の生涯罹患率は20%と言われています。また5人に1人が身近な人の自死を経験しているという統計データもあります。9月10日の世界自殺予防デー、そして10月10日の世界メンタルヘルスデーに合わせ二組の方が、美化のない、ありのままのご経験を語ってくださいました。〉

――デイリーブレッドのウェブサイトより

また、2020年には「自分らしく生きるシリーズ」という小冊子を執筆させていただいており、こちらもデイリーブレッドのホームページから読んでいただくことができます。**『空気を読まないのは悪いこと？』『生きづらいと感じる君に』『なぜ苦しみがあるのか』**という3つの文章がPDFで読めます。クリスチャンではない若い方々に向けた文章ですので、こちらもよろしければ是非お役立てください。

日本伝道会議（JCE7）

9月19～22日に岐阜県の長良川国際会議場で開催された日本伝道会議（JCE7）に参加しました。FVIは20日に『もしイエス様が市長だったら』という分科会を担当させていただきました。144名もの申し込みがあり、会場で包括的宣教の大切さと実践について分かち合い、参加された方々から好評をいただきました。これから全国各地の様々な教会でセミナーや書籍の内容が生かされ、教会形成や地域への包括的な宣教のために役立てていただけるよう祈っています。

祈りの課題

◇俊・純子・かなえ・ななみの体調が守られ、感染症、事故などからも守られるように。
◇翻訳した本『もしイエス様が市長だったら』が多くの人に届けられ、読んでいただけるように。
◇FVI や「支える会」の会計が満たされ、主のための活動を続けていくことができるように。
◇対外的な奉仕も増え多忙になってきていますから、体調が守られ務めを果たすことができるように。

2023 年 10 月以降の主な活動予定

月　日	内　容	場所、補足
10 月 1 日	礼拝メッセージ奉仕	清瀬グレースチャペル
10 月 15 日	礼拝メッセージ奉仕	南浦和バプテスト教会
10 月 30 日	FVI 総会	本郷台キリスト教会
随時継続的に	聖書的世界観／包括的宣教の啓発・訓練	国内各地／オンライン

＊上記は現在までで分かっている暫定的な範囲の予定です。

連絡先（奉仕・各種仕事のご依頼もこちらへ）

陣内への Email　shun@karashi.net　**無料メルマガ、YouTube 放送、Podcast、ブログなど→「陣内俊」で検索**

ご支援のための献金方法

私の活動は、支援者の皆様の善意の支援献金によって支えられています。経済的支援をもってご協力くださる方は、お手数ですが以下のいずれかの方法で口座にお振込ください。ご支援を心より感謝いたします。

■ゆうちょ銀行口座番号　12110-91889141 名義：「陣内俊を支える会」
■他行からの振込　店名（店番）：〇八九（ゼロハチキュウ）（089）預金種目：当座
口座番号：0142825　「陣内俊を支える会」
■郵貯振替口座番号　00830-1-142825　名義：「陣内俊を支える会」
（同封の振込用紙がご利用いただけます。）

＊振込用紙をご入り用の方、ゆうちょ口座からの自動引き落としを利用されたい方はお知らせください。
＊振込用紙（赤色・手数料当方負担）を同封いたしますが、**振込用紙は決してご支援を催促するものではありません。**お振込くださるときにご利用ください。（毎月ご利用の方のために複数枚同封しています。）
＊Prayer Letter の購読、自動引き落としを停止されたい方、またはお届け先の住所に変更がある方は、お手数ですが、上記連絡先のいずれかにご連絡ください。